



# いいもの成らせるさくらんぼ便り

Vol. 4 着果のバラつき大！着果に応じた摘果を実施！

- ◆ 今年を着果のバラつきが大きい！園地の状況を確認してから摘果を！
- ◆ 灰星病が多いため、雨よけ被覆前は雨前防除を徹底する

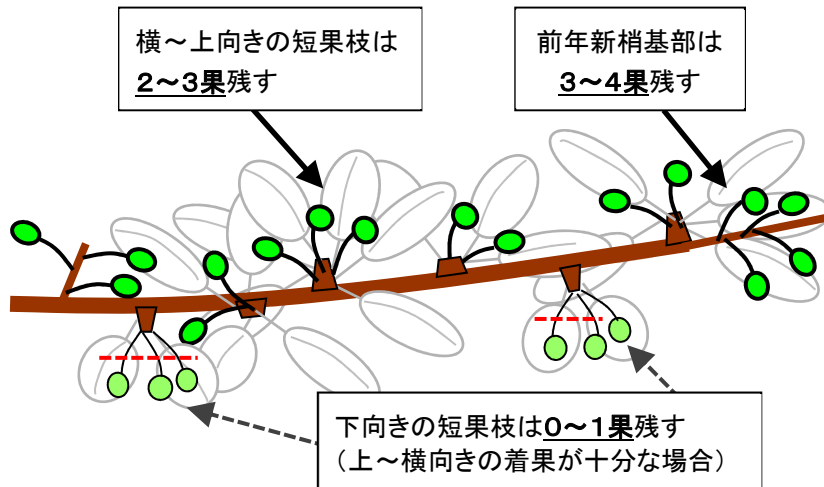
## 1 園地全体の実止まりの状況をしっかり確認！

- 今年は園地や樹、品種、枝による着果のバラつきが大きい
- 実止まりが確認できる「やまがた紅王」「紅秀峰」は今すぐ摘果
- 「佐藤錦」は、実止まりをしっかりと確認してから摘果
- 双子果は前年より少ないが、「紅秀峰」は例年よりも多い樹もある

【 双子果が多い部位・品種 】

- ・ 樹上部や南側、西側などの日当たりの良い部位
- ・ 「紅秀峰」
- ・ 上向きの花束状短果枝や2年枝基部
- ・ 樹勢の弱い樹

- 摘果はスピード勝負！！まずは園地全体を確認し、粗くひと回りする！  
着果が多い箇所（樹の上部、受粉樹の近く）、樹勢が弱い樹ほど早く
- 着果の目安：花束状短果枝当たり平均 2～3果



【着果が十分な場合、双子果は摘果する】



※「紅秀峰」は、双子果の有無を確認してから摘果する

※着果不足は高温障害の発生を助長するため、着果が少ない場合、摘果せずに着果量を確保する

## 2 灰星病の幼果腐れが多い！発病果の摘除と防除を徹底！

～雨よけ被覆前が勝負！防除を徹底しよう！～

- 開花期間中に降雨日が多かったため、灰星病の発生が例年より多い
- 幼果腐れは直ちに摘み取り薬剤散布を実施
- 5月中旬から「褐色せん孔病」の胞子の飛散を確認
- 散布間隔は 10 日程度を目安に雨前防除を徹底
- 防除は、灰星病と褐色せん孔病の両方に登録がある薬剤を使用する



■ 幼果腐れの発生状況（「紅秀峰」）

### 3 土壌水分管理を徹底しよう！

- 満開 30 日後までは、果実肥大促進のためかん水を行う  
⇒ **7 日間隔程度で、20～30t/10a かん水**
- 「やまがた紅王」「紅秀峰」は特にたっぷりかん水！（「佐藤錦」より多くの水分が必要）

### 4 着果が少ない園地では裂果の発生が懸念されるため早めに被覆しよう

## さくらんぼ作業中の事故に注意！

- ・ 毎年、被覆時の転落事故が発生している！
- ・ 以下の点に注意し、事前にしっかり準備・点検して、焦らず、計画的に作業を進めよう。

#### ◆ 危険な場所がないか「事前」に確認

- ① パイプはさびていないか？
- ② クランプはさびていないか？
- ③ マイカ線は古くなっていないか？
- ④ 地面や施設が濡れて滑りやすくなっていないか？



■ 劣化したパイプは交換

#### ◆ 作業時の注意点

- ① 動きやすい服、滑りにくい靴を着用する
- ② 高所作業時はヘルメットを着用する
- ③ 脚立の天板には乗らない
- ④ 脚立の開脚防止チェーンをかける
- ⑤ 疲労回復に努め、疲れたら無理せず作業をしない
- ⑥ 複数人で作業する



■ 天板には乗らない

#### ◆ 熱中症予防のポイント

- ① 暑い時間帯の作業は控える
- ② こまめに休憩し水分・塩分を補給する
- ③ 熱中症対策アイテムを活用する
- ④ 複数人で作業する



■ ファン付きウェア



■ ネッククーラー

こちらの QR コードから「やまがたアグリネット」のホームページにアクセスすると  
【さくらんぼ作業の事故防止のために 安全対策事例集＜第2版＞】  
が閲覧できますので、ぜひご覧ください。



**被覆作業中の転落事故に注意！（強風時は作業しない。早朝はパイプが濡れているため注意）**  
**令和 7 年度 山形県農作業事故防止啓発運動実施中（5/12～7/15）**

村山総合支庁農業技術普及課 ・ 西村山農業技術普及課 ・ 北村山農業技術普及課  
TEL 023-621-8291 TEL 0237-86-8301 TEL 0237-47-8631  
山形さくらんぼブランド力強化推進協議会（事務局：農林水産部園芸大国推進課・農業技術環境課）